

## 4 (1) 報告事項

### ①令和5年度スポーツ推進施策の取組状況

#### ○基本施策1 県民がスポーツに親しむことができる環境の充実

- 1 県民スポーツ機会創出事業 ..... P 1
- 2 障害者スポーツの振興 ..... P 2
- 3 富山県武道館整備事業 ..... P 4

#### ○基本施策2 たくましい子どもの育成と学校体育・スポーツの充実

- 1 運動好きな子どもの育成と体力向上の取組み ..... P 5
- 2 地域運動部活動推進事業 ..... P 8
- 3 幼児期からの運動習慣形成推進事業 ..... P12

#### ○基本施策3 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

- 1 IoTを活用したスポーツ競技力向上支援事業 ..... P13
- 2 オリンピックを目指す本県の有望選手たち ..... P14

#### ○基本施策4 スポーツを支える人材の育成と活用

- 1 スポーツエキスパート活用推進事業 ..... P15
- 2 とやま県民スポーツ大賞 ..... P16

#### ○基本施策5 スポーツを通じた地域の活性化

- 1 富山マラソン ..... P18
- 2 プロスポーツ活用による地域振興 ..... P19

# 第2期元気とやまスポーツプラン

## プランの体系

目指す姿

スポーツで創る、笑顔・ひと・未来・元気とやま

目標

スポーツで輝く社会の実現  
 — スポーツを楽しみ、健康で活力ある社会の実現 —

基本方針

スポーツによる交流・連携・協働の推進

### 基本施策

### 施策目標と具体的方策

県民がスポーツに  
親しむことが  
できる環境の充実

県民がそれぞれの興味、関心、ライフステージに応じて、スポーツを「する・みる・ささえる」活動に参画し、一生涯にわたって主体的にスポーツを楽しむことができる環境の充実

- ①スポーツ参加の機会づくりの推進
- ②スポーツ施設の機能の充実と学校体育施設開放の促進
- ③スポーツ活動を支える組織の充実と交流・連携・協働の推進

参考指標 ●成人の週1回以上のスポーツ実施率 …………… 50%程度  
 ●スポーツイベント(県スポーツフェスタ、ウォーキングカップ)参加者数 … 100,000人

たくましい  
子どもの育成と  
学校体育・  
スポーツの充実

生涯にわたりスポーツに親しむ契機となる学校体育・スポーツ活動の充実による、運動やスポーツに積極的に取り組む子どもの育成

- ①運動好きな子どもの育成と体力向上の取組の推進
- ②学校における体育・スポーツ活動の充実
- ③体力向上や運動習慣等に関する啓発活動の展開

参考指標 ●全国体力・運動能力調査における体力合計点 …………… 全国上位  
 ●体力向上シート「みんなでチャレンジ3015」の目標点に到達した小学生の割合 …… 98%

全国や世界の  
檜舞台で  
活躍できる  
選手の育成

トップアスリートの育成を目指した強化体制の構築による、全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

- ①トップアスリートの育成を目指した強化施策の推進
- ②競技力の向上を目指した強化拠点の整備推進
- ③トップアスリートを県民総ぐるみで支援する体制の推進

参考指標 ●国体、全国高校総体、全中大会等における上位入賞数 …………… 48以上  
 ●オリンピック競技大会(夏季・冬季)に出場する本県選手数 …………… 10人以上

スポーツを支える  
人材の育成と活用

県民のスポーツ活動の充実に欠かせない質の高い指導者やボランティア等の育成と、その人材の効果的な活用

- ①スポーツに関わる多様な人材の育成と活用の推進
- ②競技力の向上を担う指導者と国レベルの強化拠点との連携強化
- ③スポーツ活動の顕彰の充実

参考指標 ●日本スポーツ協会に登録している公認スポーツ指導者数 …………… 3,000人  
 ●日本障がい者スポーツ協会が定める「障害者スポーツ指導員」資格の取得者数(累計) …………… 925人

スポーツを通じた  
地域の活性化

本県の豊かな自然やスポーツ施設等を活用し、国内外からの交流人口の拡大と活力に満ちた地域づくり

- ①地域を活性化させるスポーツイベント等の推進
- ②「みるスポーツ」の機会づくりの推進
- ③スポーツ情報の発信

参考指標 ●県内プロスポーツチーム(バスケットボール、サッカー、野球)のホームゲーム年間観客総数 …………… 160,000人  
 ●富山マラソンにおける海外枠の充足率 …………… 100%

# 基本施策 1 <県民がスポーツに親しむことができる環境の充実>

## 1 県民スポーツ機会創出事業

### (1) 趣旨・目的

県民のスポーツ活動への参加を促進するため、県民がスポーツに親しむ機会を創出する。

### (2) 概要

#### ① Sport in Life(毎日の生活の中にスポーツを)の推進

##### ○ 県民への啓発活動

ア 啓発のぼり旗掲出による周知

イ 個人ツイートによる啓発 (SNSの活用、投稿用パネル作成)



#### ② プロモーター(スポーツ活動の推進者)招聘

##### ○ 潮田玲子さん(元バドミントン日本代表)

ア Sport in Life、ウェルビーイングの啓発協力

イ 日頃取り組んでいる運動の紹介

ウ 各プログラムへの参加(親子で参加)



#### ③ Enjoy! スポーツ とやま2023の開催

##### ○ 多世代に対応した複数のスポーツ教室等、参加者の志向や目的に合わせて自由に参加できる体験型のスポーツイベント開催(委託先: 県スポーツ協会)

ア 期 日 令和5年9月24日(日)

イ 会 場 富山市総合体育館、親水広場、富岩運河環水公園、富山駅南北自由通路

- ウ 内 容
- ・ スポーツ教室 10教室
  - ・ スポーツ体験 24体験
  - ・ 包括連携協定締結企業・県関係課ブース
  - ・ 飲食コーナー(キッチンカー) 等

エ 参加者数 延べ約3,400人



#### ④ 地域スポーツ教室の開催(とやま週イチスポーツ推進事業)

##### ○ 県内総合型地域スポーツクラブ連絡協議会加盟クラブで、誰でも取り組めるユニバーサルスポーツ種目やレクリエーション種目、フィットネス等の教室を継続して開催

(委託先: 県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会)

ア 開催教室数 9クラブ16教室

イ 参加者数 延べ2,090名



【親子でボルダリング教室】



【ホッケーパーク】

## 2 障害者スポーツの振興

### (1) 障害者スポーツの推進

- ① 障害者スポーツ教室の開催
  - ア 実施教室（19教室）
    - ①卓球 ②サウンドテーブルテニス ③アーチェリー（肢体・聴覚）
    - ④水泳 ⑤スノースポーツ ⑥ボウリング ⑦車椅子バスケットボール
    - ⑧ツインバスケットボール（肢体） ⑨フットサル ⑩車椅子テニス（肢体）
    - ⑪フライングディスク ⑫ソフトボール（知的） ⑬フットソフトボール（知的）
    - ⑭パラ空手道 ⑮聴覚陸上競技 ⑯障害者登山 ⑰卓球バレー ⑱ハンドバイク
    - ⑲ブラインドマラソン
  - イ 実施回数  
各教室とも年間8回から12回実施
  - ウ 講師  
各教室とも県内競技団体や障害者スポーツ指導員に講師を依頼
  - エ スポーツ教室開催案内配布  
各方面へスポーツ教室開催PRのための開催案内（2,700部）を作成し配布
  - オ 配布先は、市町村、福祉団体、障害者スポーツ団体、障害者福祉施設、特別支援学校等
- ② 障害者スポーツ教室連絡会議の開催
  - ア 連絡会議を年2回開催
  - イ 連絡会議の内1回は、講師を招聘して研修会を実施
- ③ 知的・身体障害者団体競技チームの育成
  - ア 知的障害者のフットソフトボール及び身体障害者のグランドソフトボール、車椅子バスケットボールの各チームを対象に、指導者招聘による練習会を実施
  - イ 強化練習会の実施
  - ウ 地区予選大会への派遣

### (2) 障害者スポーツ指導者の育成

- ① 公認初級パラスポーツ指導員養成講習会の開催
  - ア 講習会は年1回4日間の日程で開催し、講義・実技研修を実施
  - イ 研修会参加者は15人、中央講師・県内講師は14人
- ② 障がい者スポーツ指導員の中央研修への派遣
  - ア 公認中級パラスポーツ指導員養成講習会（2）
    - ・開催地 山梨県（1名派遣）
    - ・研修日 2日間 9月6日（水）～10日（日）
  - イ 全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会
    - ・開催地 佐賀県（1人派遣）
    - ・研修日 2日間 7月8日（土）～9日（日）
  - ウ 第18回公認パラスポーツ指導者全国研修会
    - ・開催地 宮城県（2人派遣）
    - ・研修日 2日間 12月9日（土）～10日（日）
  - エ 公認中級・上級パラスポーツ指導員養成研修会
    - ・開催地 山口県（1人派遣）
    - ・研修日 2日間 2月10日（土）～11日（日）
- ③ 障がい者スポーツ指導員連絡会議の開催
  - ア 連絡会議・研修会（年2回実施）
    - ・実技研修 ・大学教授や医師等による講義
    - ・中央研修受講者による伝達講習 ・各回参加者 約30人

### (3) 障害者スポーツ審判員の養成

- ① 障害者スポーツ審判員養成講習会の開催
  - ア フライングディスク等 フライングディスク等の実践
  - イ 実施回数 2回実施
  - ウ 講師 県内及び中央講師等に依頼

② 障害者スポーツ審判員の養成派遣

障害者スポーツ審判員の有資格者等を、中央研修会や全国大会に3人派遣

(4) 全国障害者スポーツ大会への役員・選手派遣

① 特別全国障害者スポーツ大会

ア 期 日 令和5年10月27日(金)～10月31日(火)  
[大会期日：10月28日(土)～30日(月)]

イ 会 場 鹿児島県(鹿児島市 他)

ウ 派遣人数 ・選手 22人  
・役員 23人 計 45人



(5) 富山県障害者スポーツ大会の開催

① 水泳競技会

ア 日 時 令和5年4月16日(日) 9:30～12:30

イ 会 場 富山市東富山温水プール

ウ 参加者 ・選手 51人  
・役員 72人 計 123人

② 陸上競技会

ア 日 時 令和5年5月21日(日) 9:00～15:30

イ 会 場 富山県総合運動公園陸上競技場

ウ 参加者 ・選手 229人  
・役員 152人  
・ボランティア 128人 計 509人

③ フライングディスク競技会

ア 日 時 令和5年9月24日(日) 9:00～12:30

イ 会 場 富山県総合運動公園屋内グラウンド及びファミリー広場

ウ 参加者 ・選手 202人  
・役員 66人  
・ボランティア 13人 計 281人

④ 卓球競技会

ア 日 時 令和5年11月12日(日) 9:30～12:30

イ 会 場 富山県総合体育センター

ウ 参加者 ・選手 123人  
・役員 106人  
・ボランティア 5人 計 234人

(6) 障害者スポーツ応援事業

① 障害者アスリートへの助成

国際大会等の強化指定を受けた選手に、強化合宿等に参加する際の旅費宿泊費等を一部助成

② 交流会の開催

富山県障害者スポーツ教室・クラブが交流大会等を開催し、障害のある人とない人が共にスポーツを楽しむ。また、実施に必要な物品を整備

(7) 障害者スポーツ全国大会及び国際大会への選手派遣

日本パラスポーツ協会、または同競技団体が派遣する国際大会、並びに同協会または同団体が主催する全国大会に出場する選手の交通費・宿泊費の一部を助成

### 3 富山県武道館整備事業

(1) 健康・スポーツ環境充実検討会（平成30年8月～令和元年8月）

⇒ 武道館機能を有する多目的施設を整備することが望ましいとの取りまとめ結果が報告された

(2) 武道館機能を有する多目的施設整備基本計画検討委員会（令和元年11月～令和2年4月）

⇒ 「富山県武道館整備基本計画」を取りまとめ、公表

(3) 富山県武道館整備基本計画の見直し検討委員会

- ・ 設置目的：基本計画策定後（令和2年4月）の情勢の変化等を踏まえた整備方針の再検討
- ・ 委員長：堀田 朋基 氏（富山県スポーツ推進審議会会長）
- ・ 委員：学識経験者、経済界、スポーツ関係者、行政の方9名

令和5年4月21日	第1回 富山県武道館整備基本計画の見直しについて
令和5年6月1日	第2回 富山県武道館整備基本計画の見直しの方向性（案）について
令和5年7月25日	第3回 富山県武道館整備基本計画の改定（案）について
令和5年8月1日 ～8月18日	「富山県武道館整備基本計画改定版（案）」に対する意見募集
令和5年9月4日 [定例記者会見]	「富山県武道館整備基本計画（改定版）の策定について」発表

(4) 富山県武道館整備基本計画【改定版】

施設機能	「武道競技の振興・競技力向上」に絞り込み (見直し前①武道競技の振興・競技力向上②スポーツ振興・健康増進③地域活性化・防災力向上)
整備予定地	県総合運動公園のびのび広場（富山市南中田）
施設規模	2階建て 延床面積 12,000 m <sup>2</sup> 程度
概算事業費	87.3～91.4 億円
維持管理・運営費	1.3 億円／年
整備スケジュール	令和6年度：基本設計、実施設計（～令和7年度） 令和7年度：施工者選定、建設工事（～令和9年度） 令和9年度：竣工、開館準備、開館

(5) 富山県武道館新築工事基本設計（令和6年3月～）

- ・ 基本計画（令和5年9月改定）に基づき、基本設計を実施中。



## 基本施策 2 <たくましい子どもの育成と学校体育・スポーツの充実>

### 1 運動好きな子どもの育成と体力向上の取組み

#### (1) Web アプリ「とやま元気っ子チャレンジ」の活用

- ① 目的 運動継続と健康的な生活習慣を支援するための Web アプリを、学習用端末を中心に活用し、個に応じた運動実践や生活習慣の管理や記録、スポーツテストや生活習慣調査のデジタル化、映像資料の発信等と連携することで、定期的な運動習慣定着と、健康的な生活習慣実践の契機とし、健康増進やスポーツへの興味関心の向上を図る。
- ② 主な機能
  - ・チャレンジマップ（チャレンジ3015）機能
  - ・ミッション機能及びコイン獲得及びコインを利用した応募機能
  - ・スポーツテストの入力及び集計・グラフ作成機能
  - ・ゲンキッズとやまの入力及び集計・グラフ作成機能 等
- ③ R5実績
  - ・利用者数 小学生：37,892人 中学生：19,173人
  - ・キャンペーン応募数（2回実施）※年度末集計
  - ・Youtubeチャンネル登録者数1,157人 視聴回数26,4万回（R5）



動画を活用したミッション画面



チャレンジマップ画面

#### (2) チャレンジランキングの実施

- ① 目的 子どもたちが、積極的に運動やスポーツに取り組むには、学校や学級などの集団での活動が効果的であるため、体力テストなどの運動記録を競い合う体力ランキングを実施し、子どもたちの運動意欲の向上を図ることを目的とする。
- ② 対象学年 小学校1年生～6年生
- ③ 実施種目 小・中共通：立ち幅跳び 50m走 縄跳び8の字跳び  
小学校：ドッジボールラリー
- ④ 参加数 ※年度末集計
- ⑤ 表彰 種目ごとに3位以内を表彰



#### (3) とやま元気っ子通信の発行

- ① 目的 富山県児童生徒体力向上推進委員会の協議にもとづき、体力向上に関する意識の高揚を図るため「とやま元気っ子通信」を発行している。
- ② 内容 運動の効果と必要性について  
幼稚園・小学校・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業等の取組み

(4) とやま元気っ子スポーツライフサポート事業  
 (幼保小中体力・運動能力向上、連携事業)

① 目的

幼児及び児童生徒の豊かなスポーツライフの実現に向け、幼稚園教諭、保育士及び教員が運動遊びや学校体育活動の充実の必要性、系統性や連続性のある指導について理解を深め、その資質や指導力を高めることで、幼児期から中学生期までの運動好きな子供の育成と運動習慣の定着を図る。

② 事業内容

本事業は、幼児期から中学生期までの系統性、連続性のある体制づくりの構築を目指していることから、下記③アの研修については必ず行う。

③ 研修内容

ア 指導力向上のため異校種の指導者が参加する運動指導方法の研修

イ 運動好きな子供の育成や運動習慣の定着を図るための運動指導方法の校内研修

ウ 専門的な技術指導力をもつ地域人材及び大学教授等を派遣した運動指導方法の研修

エ その他、幼児期から中学生期まで運動好きな子供の育成と運動習慣の定着を図ることを目的とした研修

射水市	2 中学校、5 小学校、1 3 園	1 3 8 時間
高岡市	3 1 幼保こども園	1 1 9 時間
滑川市	7 小学校、1 5 幼保こども園	8 6 時間
上市町	8 幼保こども園	8 0 時間
氷見市	1 2 幼保こども園	6 0 時間
南砺市	1 6 幼保こども園	5 0 時間
小矢部市	7 幼保こども園	3 5 時間
砺波市	8 小学校	2 8 時間
朝日町	2 小学校 幼保こども 3 園	2 7 時間

**R 5 計 2 中学校、2 2 小学校、1 0 5 幼保こども園 6 2 3 時間 (R 5 予定)**



④ 専門的な技術指導力をもつ指導講師派遣

大学講師等を招いての異校種指導者運動指導法研修

射水市	塩見 一成 (富山短期大学 講師)
高岡市	澤 聡美 (富山大学教育学部 准教授)
滑川市	小川 耕平 (富山福祉短期大学 教授)
上市町	稲川 峰士 (いながわ体操スクール)
氷見市	白旗 和也 (日本体育大学 教授)
南砺市	柴崎 裕貴 (NPO 法人運動保育士会)
小矢部市	澤 聡美 (富山大学教育学部 准教授)
砺波市	佐伯 聡士 (富山大学教育学部 准教授) //
朝日町	近江 純 (KOBA 式体幹バランスアスリートトレーナー)





(5) 全国体力・運動能力等調査

① 種目別の平均値（網かけは、本県が全国を上回っている種目）

種目等	小学校第5学年				中学校第2学年			
	男子		女子		男子		女子	
	本県	全国	本県	全国	本県	全国	本県	全国
握力 (kg)	16.37	16.13	16.21	16.01	29.10	29.02	22.68	23.15
上体起こし (回)	19.25	19.00	18.74	18.05	25.71	25.82	21.39	21.62
長座体前屈 (cm)	33.84	33.98	38.51	38.45	44.14	44.16	46.31	46.27
反復横とび (点)	43.38	40.60	42.17	38.73	51.40	51.22	45.95	45.65
持久走 (秒)	/		/		411.77	409.02	307.72	306.26
20mシャトルラン (回)	52.46	46.92	43.46	36.80	78.78	78.07	52.02	50.70
50m走 (秒)	9.52	9.48	9.66	9.71	8.05	8.01	9.01	8.95
立ち幅とび (cm)	156.85	151.13	151.85	144.29	201.18	197.02	169.35	166.34
ボール投げ (m)	21.58	20.52	14.74	13.22	21.08	20.40	12.68	12.43

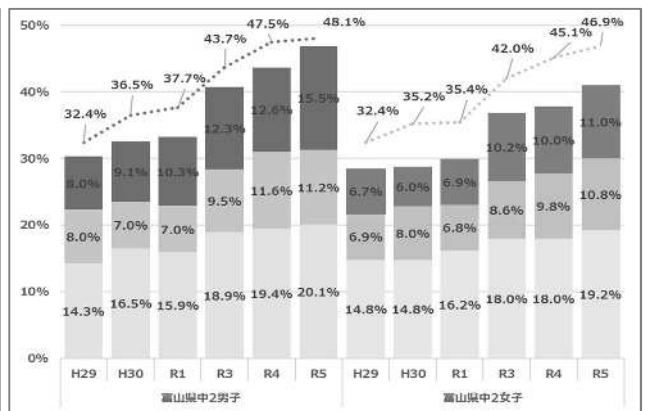
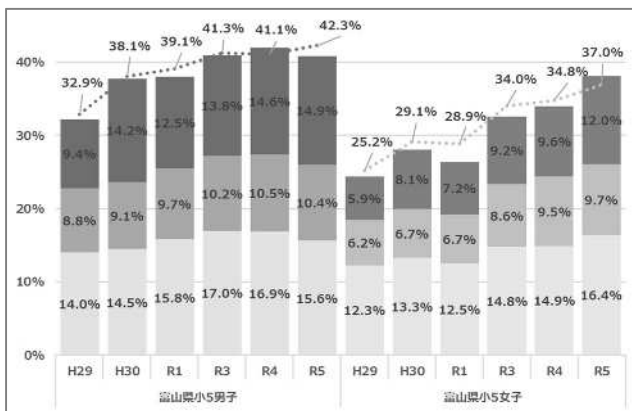
② 総合計点及び体力合計点の平均値

	総合計点 (小5・中2男女合計点)	小学校第5学年				中学校第2学年					
		男子		女子		男子		女子			
		本県	全国	本県	全国	本県	全国	本県	全国		
R5	合計点 全国順位	200.89 9位	195.41	54.29 8位	52.59	57.12 5位	54.28	41.92 22位	41.32	47.56 26位	47.22
R4	合計点 全国順位	199.89 9位	195.05	53.94 7位	52.28	56.68 7位	54.31	41.19 28位	41.04	48.08 22位	47.42
R3	合計点 全国順位	201.30 10位	196.65	53.88 9位	52.52	56.47 9位	54.64	42.03 18位	41.18	48.92 29位	48.56
R1	合計点 全国順位	204.63 12位	201.11	54.68 9位	53.61	57.89 8位	55.59	41.86 25位	41.69	50.20 23位	50.22
H30	合計点 全国順位	207.53 11位	203.04	55.51 9位	54.21	57.72 9位	55.90	42.85 22位	42.32	51.45 14位	50.61

③ スクリーンタイム（テレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間）の推移

【小学校第5学年】

【中学校第2学年】



※積算グラフは下から「3~4時間」、「4~5時間」、「5時間以上」、折線は全国（合算値）

## 2 地域運動部活動推進事業

### (1) 令和5年度 県の実証事業

- ① 予算：34,156千円（国33,481千円 県675千円）
- ② 国の実践研究（市町村へ再委託）
  - 「運動部活動の地域移行に向けた実証事業」  
富山市、高岡市、射水市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、  
南砺市、上市町、朝日町
  - 「合同部活動の推進に関する実証事業」  
南砺市
- ③ 地域部活動検討委員会の開催（委員：学術経験者及び有識者、関係団体代表等）
  - 第1回（5月10日）
    - ・地域部活動支援事業について（報告）
    - ・令和4年度地域部活動実践研究について（報告）
    - ・令和5年度地域部活動実証事業について
    - ・応援企業の登録の進捗状況について
    - ・今後の部活動の地域移行に向けた課題対策及び方向性について
  - 第2回（10月24日）
    - ・「富山県学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」について
    - ・応援企業表彰について
    - ・令和5年度地域部活動実証事業について（中間報告）
  - 第3回（3月5日）
    - ・応援企業表彰について
    - ・令和5年度地域部活動実証事業について（報告）

### (2) 令和5年度 市町の実証事業

- ① 「運動部活動の地域移行に向けた実証事業」
  - 富山市【拠点校を地域のスポーツクラブや保護者が支援する地域部活動方式】
    - ・拠点校：堀川中学校、和合中学校
    - ・活動場所：自校や近隣の体育施設（小・中・高等学校の施設を含む）
    - ・対象部活動：バレーボール、柔道、陸上競技、軟式野球、サッカー
    - ・運営主体：地域のスポーツクラブ、保護者会
  - 高岡市【市内全域を対象とした地域部活動方式】
    - ・実施競技：軟式野球、バドミントン、バレーボール、ソフトテニス、  
陸上競技、バスケットボール、サッカー、卓球、水泳競技、  
ハンドボール、剣道、柔道、相撲、ソフトボール、体操・新体操
    - ・実施回数：年12回程度 ※競技毎に計画・立案
    - ・運営主体：高岡市体育協会及び高岡市地域スポーツクラブ

○射水市【市内全中学校（6校）を対象とした地域部活動方式】

- ・対象校：新湊中学校、新湊南部中学校、射北中学校、小杉中学校、小杉南中学校、大門中学校
- ・活動場所：体育館等（中学校体育施設及び公共体育施設）
- ・対象部活動：バスケットボール、剣道、柔道、ハンドボール、卓球、ソフトテニス
- ・運営主体：射水市教育委員会

○滑川市【拠点競技を中心とした地域部活動方式】

- ・拠点校：滑川中学校、早月中学校
- ・活動場所：市内中学校体育施設及び公共体育施設
- ・対象部活動：（両校）バドミントン、バスケットボール  
（滑川中学校）軟式野球、ソフトボール  
（早月中学校）陸上競技
- ・運営主体：滑川市教育委員会

○黒部市【市内全中学校（2校22部活動）を対象とした地域部活動方式】

- ・対象校：明峰中学校 清明中学校
- ・対象部活動：（明峰）女子バレーボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール  
アーチェリー  
（両校）陸上競技、柔道、剣道、バドミントン、卓球、ソフトテニス
- ・運営主体：黒部市教育委員会

○砺波市【市内全中学校（4校）を対象とした地域部活動方式】

- ・対象校：出町中学校、庄西中学校、般若中学校、庄川中学校
- ・実施競技：陸上競技、軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、サッカー、柔道、剣道、新体操
- ・活動場所：学校体育施設及び社会体育施設
- ・対象部活動：実施競技と同様
- ・運営主体：砺波市教育委員会

○小矢部市【市内全域を対象とした地域部活動方式（複数、合同、単独）】

- ・対象校：石動中学校、大谷中学校、津沢中学校、蟹谷中学校
- ・活動場所：隣接体育施設（ホッケー場、グラウンド、武道館、体育館等）
- ・対象部活動：ホッケー（石動中学校、大谷中学校、津沢中学校、蟹谷中学校）  
野球（石動中学校、大谷中学校、津沢中学校、蟹谷中学校）  
柔道（石動中学校）  
サッカー（石動中学校、大谷中学校、蟹谷中学校）  
吹奏楽（津沢中学校）
- ・運営主体：（委託先）NPO法人おやべスポーツクラブ、市吹奏楽団

○南砺市【地域に根差した拠点競技を選定し、持続可能にする地域部活動方式】

・種目及び参加校：

ソフトテニス（城端中学校）、剣道（井波中学校）

ソフトボール（吉江中学校、城端中学校）、陸上・スキー（城端中学校）

バドミントン（福野中学校、平中学校、南砺つばき学舎）

なぎなた（福野中学校）、卓球（福光中学校、吉江中学校）

野球（福野中学校、城端中学校、福光中学校、吉江中学校）

・運営主体：南砺市教育委員会、南砺市体育協会、南砺市競技団体

○上市町【地域クラブ（完全移行）と学校部活動の併用方式】

・拠点校：上市中学校

・活動場所：体育館等（小・中学校体育館及び公共体育施設）

・対象競技：【地域クラブ】バスケットボール、カヌー、硬式テニス、バドミントン、柔道  
剣道、空手道

【部活動】陸上競技、ソフトテニス、軟式野球、バレーボール、卓球

・運営主体：上市町教育委員会、上市町地域クラブ推進協議会、各地域クラブ

○朝日町【文化部を含めた地域クラブ方式】

・拠点校：朝日中学校

・活動場所：隣接体育施設（体育館、武道館、グラウンド、テニス場等）

・対象競技：バスケットボール、陸上競技、卓球、剣道、柔道、ソフトテニス、  
野球、バレーボール、吹奏楽

・運営主体：朝日町型部活動コミュニティクラブ

②「合同部活動の推進に関する実証事業」

○南砺市：市内全学校を対象とした10種目の部活動で合同部活動を推進

・推進校：福光中学校、吉江中学校、城端中学校、井波中学校、利賀中学校  
平中学校、福野中学校、南砺つばき学舎

### (3) 部活動指導員の配置

#### ① 目的等

部活動の顧問教員の部活動指導に係る勤務時間を軽減し、授業準備や学習指導など生徒と向き合う時間の確保と優れた指導による競技力の向上を図るため、専門的な知識・技能を有する部活動指導員を県立学校と公立中学校に配置する。

#### ② 部活動指導員配置校一覧

ア 高等学校 35名(24校/39校) ※運動部30名、文化部5名

No.	学校名	部活動名	No.	学校名	部活動名	No.	学校名	部活動名
1	入善	サッカー	10	富山中部	吹奏楽	17	高岡	放送
2	桜井	アーチェリー	11	富山工業	女子バレーボール	18	高岡商業	男子ハンドボール
		男子バレーボール			ソフトテニス			バドミントン
3	魚津	男子ソフトテニス	12	富山商業	ハンドボール	19	伏木	女子バレーボール
		女子バレーボール			ソフトボール			20
4	魚津工業	アーチェリー	13	呉羽	経理	21	砺波工業	吹奏楽
5	滑川	ソフトテニス			陸上競技			22
6	上市	空手道	ハンドボール	23	南砺平	ライフル射撃(男子)		
		ダンス	剣道			ライフル射撃(女子)		
7	雄山	サッカー	15	新湊	バレーボール	24	石動	バレーボール
8	富山	ダンス	16	高岡工芸	バスケットボール	23	石動	女子バスケットボール
9	富山いずみ	卓球			ハンドボール			

イ 中学校 143名(53校/76校) ※運動部132名、文化部11名

市町村(人数)	学校名	部活動名	市町村(人数)	学校名	部活動名					
朝日町(6名)	朝日中学校	女子バスケットボール部	高岡市(7名)	戸出中学校	柔道部					
		柔道部		南星中学校	バスケットボール部					
		剣道部		五位中学校	バドミントン部					
		ソフトテニス部		福岡中学校	吹奏楽部					
		卓球部		伏木中学校	弓道部					
		野球部		志貴野中学校	バスケットボール部					
入善町(8名)	入善中学校	女子バスケットボール部	氷見市(5名)	西の杜学園	卓球部					
		野球部		北部中学校	女子ハンドボール部					
		ソフトテニス部		西條中学校	剣道部					
	バドミントン部	南部中学校		吹奏楽部						
	入善西中学校	女子ソフトテニス部		十三中学校	女子バドミントン部					
		柔道部		石動中学校	女子バドミントン部					
野球部		大谷中学校	ソフトテニス部							
黒部市(6名)	清明中学校	剣道部	小矢部市(10名)	蟹谷中学校	美術部					
		ソフトテニス部			津沢中学校	女子バレーボール部				
	放送部	砺波市(4名)		庄川中学校	ソフトテニス部					
	野球部				庄西中学校	剣道部				
明峰中学校	バスケットボール部	城端中学校	スキー部							
	バドミントン部		ソフトテニス部							
魚津市(7名)	西部中学校	バレーボール部	井波中学校	サッカー部						
		ソフトテニス部		陸上部						
		バスケットボール部		美術部						
	東部中学校	女子バドミントン部		利賀中学校	バドミントン部					
		野球部			柔道部					
		女子バスケットボール部			なまなた部					
滑川市(14名)	滑川中学校	ソフトボール部	福野中学校	ソフトテニス部						
		剣道部		ソフトテニス部						
		野球部		サッカー部						
		ソフトテニス部		陸上部						
		バドミントン部		美術部						
		陸上部		剣道部						
		バレーボール部		野球部						
	早月中学校	バスケットボール部	南砺市(27名)	福光中学校	バスケットボール部					
		吹奏楽部			ソフトボール部					
		柔道部		吉江中学校	卓球部					
		バスケットボール部			卓球部					
		剣道部			柔道部					
		陸上部			ソフトテニス部					
		吹奏楽部			吹奏楽部					
上市町(10名)	上市中学校	バスケットボール部	平中学校	バレーボール部						
		カヌー部		スキー部						
		テニス部		バドミントン部						
		柔道部		アート部						
立山町(5名)	雄山中学校	剣道部	15市町村計143名	53校/76校	運動部132名 文化部11名					
		空手部								
		バドミントン部								
		女子バレーボール部								
		ソフトテニス部								
		陸上部								
弓道部										
舟橋村(3名)	舟橋中学校	吹奏楽部				富山市(13名)	新庄中学校	バスケットボール部		
		テニス部						バスケットボール部		
		陸上競技部						バスケットボール部		
富山市(13名)	新庄中学校	軟式野球部						南部中学校	連星中学校	吹奏楽部
		バスケットボール部								柔道部
		バスケットボール部								バスケットボール部
		卓球部								吹奏楽部
		陸上競技部	柔道部							
		バドミントン部	バスケットボール部							
		硬式テニス部	卓球部							
		軟式野球部	陸上競技部							
		バスケットボール部	バドミントン部							
		バスケットボール部	硬式テニス部							
バスケットボール部	軟式野球部									
射水市(18名)	新湊南部中学校	女子バスケットボール部	堀川中学校	岩瀬中学校	バスケットボール部					
		野球部			バスケットボール部					
		男子ソフトテニス部			バスケットボール部					
		バドミントン部			バスケットボール部					
		剣道部			バスケットボール部					
		野球部			バスケットボール部					
		柔道部			バスケットボール部					
		サッカー部			女子バスケットボール部					
		吹奏楽部			ソフトテニス部					
		新体操部			男子ソフトテニス部					
ソフトテニス部	ソフトテニス部									
大門中学校	大門中学校	男子ソフトテニス部	芝園中学校	奥田中学校	バスケットボール部					
		野球部			バスケットボール部					
		女子バスケットボール部			バスケットボール部					
		陸上競技部			バスケットボール部					
		女子剣道部			バスケットボール部					
男子バレーボール部	女子バスケットボール部									
ソフトテニス部	ソフトテニス部									



### 3 幼児期からの運動習慣形成推進事業（拠点自治体：小矢部市）

※スポーツ庁再委託事業「幼児期からの運動習慣形成プロジェクト」

#### (1) 運動遊びの重要性に関する普及等

- 保護者及び先生等を対象に講習会や体験教室を継続的に実施。普段から幼児や児童に関わる機会の多い大人の行動変容につながり、子供たちの運動遊びの機会や運動時間の増加を図った。

指導者研修会	(オンライン)	10月13日(金)
保護者講習会	(小矢部市)	12月17日(日)
保護者講習会	(小矢部市)	1月14日(日)
プレイリーダー講習会	(富山市)	1月20日(土)



#### (2) 運動遊びを経験できる環境の充実

- 親子で気軽に参加できるスポーツイベントを開催。家族と一緒に運動の楽しさを味わわせることで、運動するきっかけを作り、子供たちの体を動かす動機付けを高めた。

親子でエンジョイ！運動遊び教室（ベースボール5）	(小矢部市)	10月14日(土)
親子運動ひろば	(小矢部市)	10月7日(土) 11月11日(土)
親子de運動あそび	(富山市)	1月20日(土)



- 継続的に参加できる運動教室を開催。継続的に運動に親しめる環境の充実を図った。

ちびっ子運動あそび教室	(小矢部市)	11月7日(火)～	計9回
親子運動教室	(小矢部市)	12月10日(日)～	計3回
障害児運動教室	(小矢部市)	10月15日(日)～	計8回
エンジョイホッケーパーク	(小矢部市)	12月2日(土)～	計7回



- ミズノ（株）が提供する遊びプログラムを活用したスポーツイベントの開催と、映像映像（運動遊び動画）の配信。県全体に幼児期からの運動遊びを普及・啓発を図った。

へキサスロン	(富山市)	1月13日(土)
ミズノ流忍者学校(2回)	(富山市)	1月13日(土)
親子de運動あそび(2回)	(富山市)	1月20日(土)

映像資料の配信 >>>



## 基本施策 3 <全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成>

### 1 IoTを活用したスポーツ競技力向上支援事業

#### 概要

現在取り組んでいる競技力向上事業に、IoT技術の活用や普及について支援し、新たな視点で技術や戦術を高めることで競技力の向上に資するもの

#### 内容

全国大会等での活躍が期待でき、IoT機器の活用の要望が高いスポーツ団体に対し、①選手強化事業【合宿や強化練習会等において、IoT機器を活用して技術や戦術を身に付け、競技力の向上を図る】②アナリスト育成事業【IoT機器を活用できる指導者(アナリスト)を育成するための講師を招聘した研修会等の開催】に必要な経費を補助

#### 1 ボートを速く動かすためのデータを取得できるシステムを導入

##### ・県ローイング協会

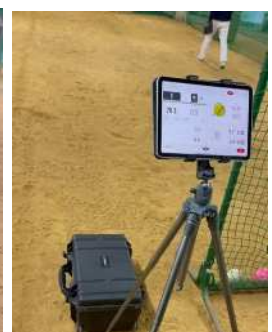


パワー、オール振り角度、シートの速度、チームボートでのズレのチェックなど、詳細なデータを取得し、「漕ぎ」の可視化を図る

#### 2 投打の動きを可視化・データ化できるシステムを導入

##### ・県ソフトボール協会

投球解析データの活用とリリースの可視化により、投球感覚の明確化を図る  
スイングのスピード、角度、時間などのデータを取得し、スイングの改善に活用  
IoT機器を活用できる指導者の育成



#### 3 フォームの確認・分析・改善に特化したシステムを導入

##### ・KUROBEアクアフェアリーズ (バレーボール)

遅延映像装置、スポット映像により、自身のプレーを客観的に確認し、フォームチェック・解析・分析を図る




# オリンピックを目指す本県の有望選手たち


令和5年12月現在

★ 未来のアスリート発掘事業 終了生


**馬場 雄大【バスケットボール 富山市出身】**  
 富山第一高→筑波大→アルパルク東京  
 →テキサス・レジェンズ→メルボルンユニナイティッド  
 他→長崎ヴェルカ  
 ・東京2020オリンピック 出場  
 ・2023 ワールドカップ 出場




**八村 塁【バスケットボール 富山市出身】**  
 仙台大附属明成高(宮城)→ゴンザカ大  
 →ウイザーズ→レイカーズ  
 ・東京2020オリンピック 出場




**稲場 悠介【水球 富山市出身】**  
 第一学院高→新潟産業大→  
 ブルボンウォーターポロクラブ柏崎  
 ・東京2020オリンピック 出場  
 ・2023 世界水泳選手権 出場  
 ・2023 第19回アジア競技大会 優勝




**安平 光佑【ハンドボール 氷見市出身】**  
 氷見高→日本体育大→ブウォック(ポアランド)  
 →ヴァルダル(マケドニア)  
 ・2023 パリオリンピックアジア予選 優勝




**田中 笑伊【ラグビー7人制 魚津市出身】**  
 國學院栃木高(栃木)→日本体育大→  
 ながとブルエージェンツ  
 ・2023 第19回アジア競技大会 2位  
 ・2023 HSBC SVNS2024 トライ大会




**大橋 聖香【ラグビー7人制 高岡市出身】**  
 石見智翠館高(島根)→  
 久留米大学(ナナイロプリズム福岡)  
 ・2023 HSBC SVNS2024 トライ大会  
 ・2023 HSBC SVNS2024 ケープタウン大会




**佐々木春乃【ハンドボール 富山市出身】**  
 高岡向陵高→大阪体育大→北國銀行→  
 ポルシア・ドルトムント(ブンデスリーガ:ドイツ)  
 ・東京2020オリンピック 出場  
 ・2023 第25回女子世界選手権 出場




**北原 佑美【ハンドボール 氷見市出身】**  
 高岡向陵高→大阪体育大  
 →ソニーセミコンダクタマニファクチャリング  
 ・2023 第19回アジア競技大会 優勝  
 ・2023 第25回女子世界選手権 出場




**犀藤 菜穂【ハンドボール 高岡市出身】**  
 高岡向陵高→大阪体育大→北國銀行  
 ・2023 第19回アジア競技大会 優勝  
 ・2023 第25回女子世界選手権 出場




**笠井千香子【ハンドボール 長野県出身】**  
 高岡向陵高→大阪体育大  
 →ソニーセミコンダクタマニファクチャリング  
 ・2023 第19回アジア競技大会 優勝  
 ・2023 第25回女子世界選手権 出場




**保木 卓朗【バドミントン 高岡市在住】**  
 高岡高(福島)→トナミ運輸(株)  
 ・2023 第19回アジア競技大会 団体3位  
 ・2023 シンガポールオープン 優勝




**小林 優吾【バドミントン 高岡市在住】**  
 高岡高(福島)→トナミ運輸(株)  
 ・2023 第19回アジア競技大会 団体3位  
 ・2023 シンガポールオープン 優勝




**大堀 彩【バドミントン 高岡市在住】**  
 富岡高(福島)→NTT東日本→トナミ運輸(株)  
 ・2023 第19回アジア競技大会 団体3位  
 ・2023 フランスオープン 3位




**高島 瑠唯【ホッケー 小矢部市出身】**  
 石動高→山梨学院大  
 →ソニーHC BRAVIA Ladies  
 ・2022 ネーションズカップ 3位




**中山 楓奈【スケートボード 富山市在住】**  
 龍谷富山高(ムラサキスポーツ)  
 ・東京2020オリンピック ストリート  
 ・2023 ストリートリーグ 出場  
 ・2023 世界選手権 出場




**村上英士朗【ウエイティング 富山市出身】**  
 滑川高→日本大→銀盤酒造(株)→いちご(株)  
 ・2023 アジア選手権大会 出場  
 ・2023 世界選手権大会 出場




**松井 珠己【バレーボール 千葉県出身】**  
 富山第一高→日本女子体育大→デンソー→  
 ユニライフ・マリンガ(ブラジル)  
 ・2023 ネーションズリーグ 出場




**浦田 樹里【カヌー 上市町出身】**  
 水橋高→ニュージーランド(早稲田大)  
 ・2023 スプリントワールドカップ第1戦 出場  
 ・2023 スプリント世界選手権大会 出場




**廣瀬 峻【ノルディックスキー 富山市出身】**  
 雄山高→早稲田大→(株)長田組  
 ・2022 北京オリンピック 出場  
 ・2023 ワールドユニバーシティゲームズ 3冠



**山下 陽暉【ノルディックスキー 南砺市出身】**  
 南砺平高→早稲田大→自衛隊体育学校  
 ・2022 北京オリンピック 出場



**越坂 綾菜【スノーボード 滑川市出身】**  
 登別大谷高→北海道文教大→  
 笑顔スポーツ学園(チーム・ランジュヤック)  
 ・2023/24 ワールドカップ参戦





## 基本施策 4 <スポーツを支える人材の育成と活用>

### 1 スポーツエキスパート活用推進事業

#### (1) 目的

運動部活動における、高度化・多様化する生徒のニーズに対応するため、専門的な実技指導力を有する指導者（テクニカルエキスパート）を県立学校へ派遣するとともに、スポーツ医・科学に基づいた指導による効果的な体力向上やスポーツ障害予防のために、トレーナーや栄養士（トレーニングエキスパート）を県立学校に派遣し、運動部活動の活性化と指導体制の充実を図る。

併せて、地域のスポーツクラブ等、関係団体からなる委員会を設置し、地域等との連携・協働体制を構築し、地域の優れた指導者の活用の推進を図る。

#### (2) 事業内容

##### ①テクニカルエキスパート（実技指導者）派遣

- ・専門的な実技指導力を有する指導者を県立学校へ派遣
- ・35校へ135名派遣（R4年度 34校へ138名）

※県立学校に部活動指導員を35名配置※文化部含む

##### ②トレーニングエキスパート（トレーナー、栄養士等）派遣

- ・体力向上やスポーツ障害予防のためのトレーニング指導を行うトレーナーや栄養士を県立学校へ派遣

・派遣回数 97回

派遣校数 11校

派遣者数 16名

<参考>過去4年間の実績	
H30年度	57回（9校・14名）
R元年度	81回（10校・18名）
R2年度	79回（11校・15名）
R3年度	68回（10校・13名）
R4年度	81回（10校・14名）

##### ③スポーツエキスパート派遣事業（市町村）補助金

- ・市町村が行うスポーツエキスパート派遣事業に係る経費を補助（県1/3、市町村2/3）
- ・R5年度 70校へ297名派遣（R4年度 70校へ325名）

※R5年度県内の公立中学校に部活動指導員を143名配置※文化部含む



呉羽中学校・ハンドボール部

## 2 とやま県民スポーツ大賞

### 賞について

#### 【シニアアスリート部門】

- ・長年にわたり活動を継続しているスポーツ実践者（概ね60歳以上）で、当該スポーツにおいて、顕著な功績をあげるなど、地域で高い評価を得た個人又は団体

#### 【サポート部門】

- ・地域、職場等におけるスポーツクラブや教室又は団体等の指導者又は各種大会等の運営役員として積極的に活動し、スポーツの普及・振興に貢献した者
- ・地域、職場等におけるスポーツクラブや教室又は学校の運動部活動で優れた指導力を発揮し、各種全国大会等で優秀な成績を収めた指導者
- ・地域で活動する選手やチーム等を支援した団体

#### 【地域活性化部門】

- ・地域、職場等において、スポーツ活動に積極的又は継続的に取り組み、地域の活性化に貢献するなど、顕著な成果を収めた個人、団体及び市町村
- ・特色ある取組により、子供の体力向上において顕著な成果を収めた団体や市町村

## 【とやま県民スポーツ大賞 最優秀賞】

### ◆シニアアスリート部門

No.	受賞者名	所属
1	安田 武志	富山県車椅子バスケットボールクラブ

### ◆サポート部門

No.	受賞者名	所属
2	井口 邦雄	福光スポーツクラブ
3	前澤 幸則	氷見市ソフトテニス協会
4	脇坂 輝夫	滑川中学校ソフトボール部

### ◆地域活性化部門

No.	受賞者名	代表者
5	滑川市立田中小学校	校長 玉木 彰治



## 【とやま県民スポーツ大賞 優秀賞】

### ◆サポート部門

No.	受賞者名	所属	No.	受賞者名	所属
1	荒井 誠一	富山県柔道連盟砺波支部	12	土田 康晴	滑川中学校軟式野球部
2	五十嵐義春	新湊ミニバスケットボールクラブ	13	野澤 朱美	ブルーバード
3	磯部 貴弘	国吉義務教育学校 バドミントン部	14	林 恵子	フォークダンス愛好会 チェリー
4	今井 敦文	砺波東部スポーツ少年団 砺波東部女子MBC	15	春田 洋平	福岡高等学校 バドミントン部
5	上原 良一	入善西中学校 バスケットボール部	16	牧野 匡秀	黒部グリフィンズ
6	大野智恵美	福岡中学校 バレーボール部	17	松岡 知幸	入善EASTクラブスポーツ少年団 入善西中学校ソフトテニス部
7	加藤 淳	蟹谷中学校女子ホッケー部	18	水越 辰二	高岡西部中学校卓球部
8	川上 安正	上市町野球連盟 中新川郡野球連盟	19	南 和彦	小杉卓球クラブ
9	川岸 良寿	滑川市柔道協会	20	箕島 英二	富山県障がい者 スポーツ指導者協議会
10	北 陸夫	高岡市民歩こう会	21	元谷 晃之	公益財団法人体力づくり指導協会 滑川室内温水プール
11	高田 洋	砺波市カローリング協 会	22	山崎 睦美	富山県ソフトバレーボール連盟

### ◆地域活性化部門

No.	受賞者名	代表者	No.	受賞者名	代表者
1	魚津市ママさん バレーボール連盟	会長 小笠原裕子	9	高波ペタンク愛好会	代表 江守 誠二
2	学校法人高岡第一学園 附属第三幼稚園	園長 柴田 正信	10	立山町ゲートボール協会	会長 奥村 和男
3	黒部市サッカー協会	会長 朝倉 秀芳	11	富山県立高志支援学校	校長 澤橋 貴子
4	黒部市水泳協会	会長 飯野 勇	12	富山市立大広田小学校	校長 尾崎久仁子
5	小杉少年柔道クラブ	代表 保田 辰幸	13	富山市立呉羽中学校	校長 中林 直紀
6	桜谷校下体育協会	会長 上田 治美	14	滑川市アマチュア ボクシング連盟	会長 宮崎 隆行
7	社会福祉法人 上市町三日市保育園	園長 湯上 生子	15	氷見市ビーチボール協会	会長 高西 正昭
8	第五地区体育協会	会長 新村 聡			

# 基本施策 5 <スポーツを通じた地域の活性化>

## 1 富山マラソン



### (1) 2023大会の結果について

- ① 開催日 令和5年11月5日(日) [ランナー受付11月4日(土)]  
 ② 参加状況等(人)

区分	定員	申込者	出走者	完走者	完走率	県内：県外 (申込者ベース)
マラソン	13,000	14,901	13,408	12,630	94.2%	8,458：6,443 (56.8%：43.2%)
うち県内		8,458	7,733	7,174	92.8%	
併設	車いす	30	23	16	87.5%	1,188：152 (88.7%：11.3%)
	ジョギング	1,000	1,317	1,222	93.5%	
合計	14,030	16,241	14,646	13,786	94.1%	9,646：6,595 (59.4%：40.6%)

③ ボランティア：3,018人(2022大会：2,670人)

内訳	富山市自治会	高岡市自治会	射水市自治会	企業	学校	救護	その他団体	個人
人数	295	364	344	547	707	281	133	347

④ スタッフ：1,401人(2022大会：1,417人)

内訳	県職員	市職員等	警察	陸上競技協会
人数	610	437	206	148

⑤ 救護情報

区分	件数	症状または処置
病院への搬送	15	脱水(5)、骨折(2)、悪寒(2) ほか
救護所来所件数	462	アイシング(187)、水分補給(68)、テーピング(44) ほか



ランナーの様子(新湊大橋)

### (2) 2024大会の開催について

- ① 開催日 令和6年11月3日(日・祝) [ランナー受付11月2日(土)]  
 ② 種目/定員/制限時間/参加料

種目	マラソン	車いす(約9km)	ジョギングの部(約4km)
定員	13,000人	30人	1,000人
制限時間	約7時間	40分	50分
参加料	13,000円 能登半島地震 チャリティ枠 18,000円 (災害義援金5,000円を含む)	3,000円	一般3,000円 高校生1,500円 中学生1,000円 小学4~6年生・保護者ペア4,000円

③ エントリー方法 ※全ての枠で先着順(抽選枠(郵便振込)は廃止)

区分	名称	対象	エントリー方法	募集人数	エントリー期間
マラソン	能登半島地震 チャリティ枠	チャリティ枠の趣旨に ご賛同いただける方	エントリーサイト (RUNNET)	400人	4月6日 ~8月7日
	富山県民先行枠	県内在住者		2,200人	
	ふるさと納税枠	県外在住者	ふるさと納税ポータルサイト (ふるさとチョイス)	300人	
	出走権付き宿泊枠 一般枠	全員	エントリーサイト(JTB)	100人 10,000人	
併設	車いす(約9km)	競技用車椅子で40分 以内に完走できる方	エントリーサイト (RUNNET)	30人	4月13日 ~8月7日
	ジョギング(約4km)	全員		1,000人	

④ 実施にあたっての基本方針

- ・ 厳しい気象環境に適合したランナーサービスの充実
- ・ 「富山マラソンSDGs宣言」に基づく取組みの継続
- ・ 3連休を活かした観光・グルメ等おもてなし企画の醸成
- ・ 北陸新幹線敦賀開業を活かした北陸三県の大会同士の連携協力
- ・ 日本三霊山をテーマとするマラソンイベントを活用した富山・石川・静岡県の連携協力
- ・ 令和6年能登半島地震からの復興

## 2 プロスポーツ活用による地域振興

### (1) プロスポーツチームが行う地域貢献活動への支援

- プロスポーツチーム地域貢献活動活性化事業  
プロチームの運営会社が行う地域貢献活動等事業に要する経費に対する補助
- プロスポーツチームによるキャリア教育推進事業  
プロチームの資源・ノウハウを活用し小中学生向けの技術指導事業を実施（委託事業）
- とやまのプロスポーツ魅力PR・交流人口拡大推進事業  
プロチームと連携して、県外の試合会場等において、とやまブランド等本県の魅力をPR（委託事業）



### (2) プロスポーツチーム・観戦への支援

- ガンバレ富山応援バス事業  
県内競技会場へ観戦者送迎に要する経費に対する補助  
(バスの借上料 1 / 2)
- 福祉施設児童等ホームゲーム招待事業  
児童養護施設の児童や障害者等の無料招待に要する経費に対する補助  
(入場料 1 / 2、送迎バス運行経費 10 / 10)
- 県有施設の使用料減免  
施設使用料の 1 / 2 減免

### 【参考】プロスポーツチームの概要

チーム名	 カターレ富山	 富山 GRN サンダーバードズ	 富山グラウジーズ
参入年度	平成 21 年度	平成 19 年度	平成 18-19 年度
勝敗(順位)	R5 シーズン 19 勝 14 敗 5 分 (J3 3 位/20 チーム中)	R5 シーズン 23 勝 15 敗 (リーグ 1 位/2 チーム中)	R4-R5 シーズン 15 勝 45 敗 (中地区 7 位/8 チーム中)
	平均観客数	3,444 人 (R5)	333 人 (R5)